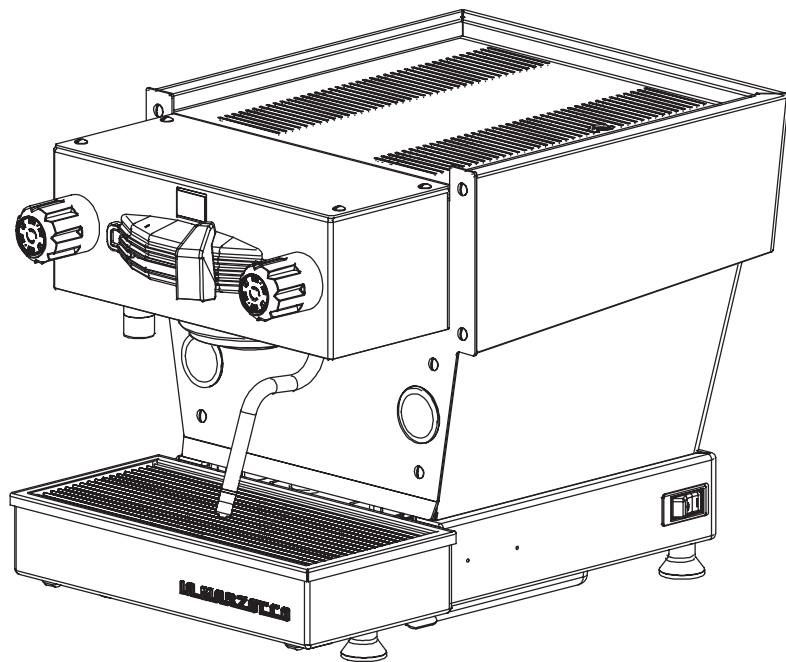


業務用コーヒー抽出機

エスプレッソコーヒーマシン

# LINEA MINI R

## 取扱説明書



**la marzocco**

handmade in florence

このたびは LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシンをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

# linea mini R

操作説明書 V1.1 - 02/2025



## 章

|                   |        |
|-------------------|--------|
| 1.安全上の注意事項        | 3 ページ  |
| 2.基本情報            | 5 ページ  |
| 3.各部名称            | 8 ページ  |
| 4.設置              | 9 ページ  |
| 5.使用              | 13 ページ |
| 6.特長              | 15 ページ |
| 7.予防メンテナンスとクリーニング | 16 ページ |
| 8.設置ガイド           | 18 ページ |
| 9.インジケータランプ       | 26 ページ |





# 安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。表示内容は次の通りです。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



## 警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



## 注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

### ⚠ 警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口やノズルに手を近づけないでください。

顔や手、または他人にスチームノズルを向けないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

本製品の誤作動により重大な影響を及ぼす恐れのある電子機器の近くで使用しないでください。

# 安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。表示内容は次の通りです。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



## 警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



## 注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

## ⚠ 注意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

電源は設置場所から 1.5m 以内に準備してください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。

メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。

給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。

ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないでください。

運転中、ホッパー内や可動部に手を入れないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。

マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。

排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。

クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。

使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。

断水の時はメインスイッチを「OFF（切）」にし、水道栓を閉めてください。

断水が発生した場合や長期間マシン（7 日間以上）使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。

設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

## 2.基本情報

JP

### 警告

メーカーは、設置する国や地域および国際電気規格と安全規則に従って正しいアース接続が行われなかった場合または他の電気部品が不当に接続されている場合、いかなる理由があっても一切の賠償責任を負いません。

### 警告

本製品は、身体的、感覚的または精神的能力が低下している人または経験と知識のない人（お子様を含む）による使用を意図したものではありません。ただし、彼らの安全を守る責任者による監視または本製品の使用に関する指示を受けている場合はその使用が可能です。

### 警告

以下は保証対象外となります。

- ・ 設計目的と異なる誤った使用
- ・ 非純正部品の使用
- ・ 電源コードへの許可のない改造
- ・ 部品への許可のない改造
- ・ 許可のない人による修理

### 警告

メンテナンス作業を行う前に、電源から電圧を切り離してください。

### 警告

使用後は発熱体の表面が余熱を受けます。

### 警告

コーヒーマシンは使用中はキャビネット内に置かないでください。

### 警告

技術者によるメンテナンスを考慮して、本マシンはアクセスしやすい場所に設置する必要があります。

### 警告

ひび割れや漏れを防ぐため、ボイラー内や液圧システム内の水が凍結するような温度の場所にコーヒーマシンを保管または設置しないでください。

### 警告

ケガのリスクを減らすため、お子様が引っ張ったり、引っかけて転んだりする危険がある作業台の上に電源コードを広げないでください。

エスプレッソコーヒーマシンは、主に、エスプレッソコーヒー用の熱湯を抽出する装置とスチームと熱湯を供給するスチームボイラーで構成されています。

本製品はご家庭および次のような環境での使用を意図して設計されています。

- ・ 店舗やオフィスなど、仕事場で働く人たちが使用するキッチン
- ・ 農家施設
- ・ ホテルやモーターなど宿泊施設の客室
- ・ ベッド&ブレイクファーストのような宿泊施設

## 説明書について

この説明書は本製品の重要な一部です。必ず、使用者に渡してください。本説明書には、本製品の設置や使用、お手入れを行う際の安全に関する大切な情報が含まれています。使用者は、ここに記載されている警告や注意事項をよく読む必要があります。

本説明書は安全な場所に保管し、初めて本マシンに接する使用者はもちろん、経験豊富な使用者がいつでも内容を確認できるようにしてください。

## マシンの開梱

1) 梱包箱に収められているマシンに影響を与えている可能性のある損傷がないか確認します。

2) 梱包箱から慎重に取り出して、マシンに傷がないか確認します。

梱包材(箱、ビニール袋、発泡スチロールなど)には危険が潜んでいます。子供の手の届くところや屋外に放置しないでください。

## 安全に関する注意事項

1) 定格プレートに明記されているデータと本マシンを接続しようとしている電源の様子が一致しているか確認してください。  
本製品は、適用される国や地域の配管規則に従い、設置する必要があります。

2) 本製品を設置する地域の電気および配管規制や規則に従い、設置作業を実施してください。設置は、メーカーの指示に従い、実施する必要があります。

3) 誤った設置は、人や動物、物品の怪我や損傷の原因となります。この場合、メーカーでは一切の責任を負いません。

4) 本製品を正しく電源接続し、本製品の接地など、国際規約およびその国や地域の電気規定を遵守することでのみ、その電氣的な安全が約束されます。接地は、安全確保の基本です。必ず、適切に行われているか確認する必要があります。その接続点検は資格を持つ担当者が実施してください。

5) 使用する電気容量が、エスプレッソマシンに表示されている最大消費電力に適しているか確認してください。

6) アダプタやマルチタップ、延長コードの使用はお勧めしません。やむを得ず使用する場合は、それが設置する国や地域および国際電気規格と安全規則に準拠しているか、アダプタや延長コードに表示されている定格電流と定格電圧を超えないよう注意してください。

7) 本製品は、必ず、その設計・製造目的に使用してください。それ以外の目的での使用は不適切であり、危険です。  
メーカーでは、不適切や不合理な使用に起因する損害について、一切の責任を負いません。

8) 電気機器を使用する際は、必ず守っているただかなければならないルールがあります。特に次の行為にはご注意ください。

- 手や足が濡れた状態で本機器に触れる行為
- 靴を履かずに本機器を使用する行為
- バスルームやシャワールームで延長コードを使用する行為
- 電源コードを引っ張って、コンセントからプラグを抜く行為
- 本製品を雨などの気象現象にさらす行為
- 本製品をお子様や訓練を受けていない人に使用させる行為

9) メンテナンスや洗浄作業を実行する前(装置のバックフラッシュ作業以外)、必ずメインスイッチを「0」にして、コンセントから電源プラグを抜くか、ブレーカーで電気を落として電源を遮断してください。洗浄作業は、必

ず本説明書に記載されている指示を忠実に守ってください。

**10)** 本製品が動作異常を起こしたときや動作停止したときは、電源から本製品を切り離してください（前項を参照）。修理しようとせずに、資格と権限を持つ担当者に修理を依頼してください。修理作業には、必ず純正部品を使い、メンテナンス担当者または認定修理センターが行ってください。これを守らない場合、本マシンの安全性が損なわれる恐れがあります。

**11)** 危険な過熱トラブルによる危険を避けるため、電源コードは完全に伸ばしてお使いください。

**12)** 吸気口および排気口を塞がないでください。また、カップウォーマーを布などで覆わないでください。

**13)** 本マシンの電源コードは、使用者によって交換することはできません。電源コードが破損してしまった場合は、マシンの電源を切り、コンセントから電源プラグを抜くか、ブレーカーで電気を落として電源を遮断して、給水を停止してください。電源コードを交換する場合は、資格を持つ専門技師にご相談ください。

**14)** Wi-Fi 接続に必要な最低条件：

- ・ Android バージョン 6+ もしくは iOS バージョン 10+ 以上がインストールされているデバイス
- ・ ワイヤレスネットワーク 2.4 GHz
- ・ 公式ストアの Play ストアおよび App ストアで入手可能な Marzocco アプリ



## 水質の条件

|                                          |     | 最小値  | 最大値  |
|------------------------------------------|-----|------|------|
| T.D.S.                                   | ppm | 90   | 150  |
| 全硬度                                      | ppm | 70   | 100  |
| 全鉄 (Fe <sup>+2</sup> /Fe <sup>+3</sup> ) | ppm | 0    | 0.02 |
| 遊離残留塩素 (Cl <sub>2</sub> )                | ppm | 0    | 0.05 |
| 全塩素 (Cl <sub>2</sub> )                   | ppm | 0    | 0.1  |
| pH                                       | 値   | 6.5  | 8.5  |
| アルカリ度                                    | ppm | 40   | 80   |
| 塩化物 (Cl <sup>-</sup> )                   | ppm | 限界なし | 30   |

注：水質検査（水質パラメータが章「設置」で指定されている範囲を超えた場合、保証適用外となります）

### 3.マシン各部名称

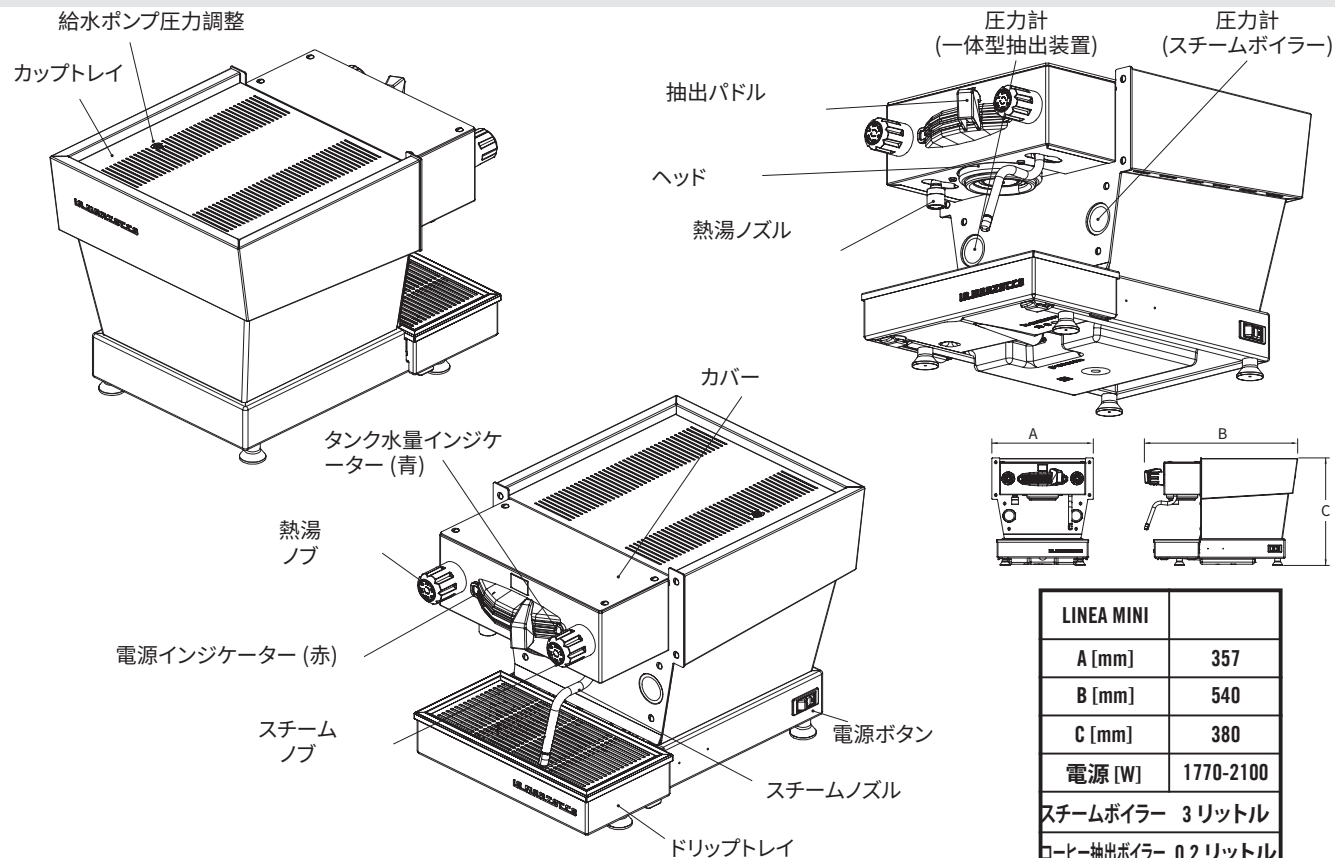


図 1 - マシン各部名称

| LINEA MINI          |           |
|---------------------|-----------|
| A [mm]              | 357       |
| B [mm]              | 540       |
| C [mm]              | 380       |
| 電源 [W]              | 1770-2100 |
| スチームボイラー 3 リットル     |           |
| コーヒー抽出ボイラー 0.2 リットル |           |
| 重量 [kg]             | 30        |

## 4.設置

JP

### 警告

コーヒーマシンは地面から90 cm以上の高さのカウンターに水平に置いてください。

### 警告

膨張バルブからは、93°C/200 ° Fの熱湯が噴出することがあります。そのため、この部品を調整する際は、適切な保護が必要です。

### 警告

本マシンは屋外での使用に適していません。

### 警告

本マシンは主電源への常時接続を意図しています。定格作動電流 30 mA 以下の残留電流装置 (RCD) の設置が必要です。

### 警告

本マシンは、100ml のコーヒーを抽出し、1分間のスチームを使い、100ml の熱湯を入れ、1分間停止するという運転サイクルで使用することを前提に設計されています。これ以上の頻度で使用する、安全装置が作動する可能性があります。

### 注意:

- ・ 最低室温: 5°C/41° F
- ・ 最高室温: 32°C/89° F
- ・ 本マシンが発する音圧レベルは、70dBA 以下です。
- ・ 本マシンは規格 61000-3-11 に準拠しており、電源のインピーダンスは  $Z_{\max} = 0.356 \Omega$  でなければなりません。



この機器の電源コードをY型変換アダプタに変更した場合、必ずアース線を接続してご注意 ご使用ください。

Y型変換アダプタ



## エスプレッソマシン「MINI」の設置

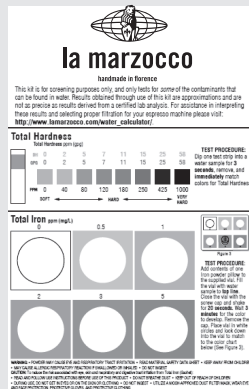
### 1) 貯水タンクに飲料水を入れる

エスプレッソマシンを梱包箱から出したら、安定した台の上に乗せます。

ドリフトトレイを外して、貯水タンクを引き出します。給水カバーに手が届くまでスライドさせてください。給水カバーを外して、貯水タンクに飲料水を入れます。給水カバーを戻して、貯水タンクをスライドさせます。タンクを指定の位置に戻したら、ドリフトトレイを戻します。本マシンを水道に接続する場合は、設置ガイドに記載されている指示と本マシンを設置する国や地域で定められている安全基準に従ってください。

本マシンの使用時の安全と適切なパフォーマンスを保証し、美味しいコーヒーをお召し上がりいただくには、使用する水の硬度が 7° f (70ppm、4° d) 以上 10° f (100ppm、6° d) 未満で、pH が 6.5 から 8.5、塩化物が 30mg/l 未満であることが大切です。これらの数値を守っていただくことで、本マシンは最大の実力を発揮します。これらの数値が満たされない場合は、飲料水に関するその国や地域の基準範囲内で、特別な過システムを設置する必要があります。





お使いの飲料水が推奨される範囲内であるかチェックするため、LA MARZOCCO 社製マシンには、6枚の試験紙と説明カードのに入った水質検査キット(下の図を参照)が付属されています。

このキットで測定できる項目は、総硬度、総鉄、遊離&総アルカリ度、塩化物です。

残留塩素、全塩素、pH

可能であれば、水処理システムの前と後で水質を検査して、当社が推奨する範囲に一致しているか確認してください。

検査した後、当社の公式サイトにある LA MARZOCCO オンライン水質計算ツール (<https://techcenter.lamarzocco.com/jsp/Template4/watercalculator.jsp>) をご利用いただくと、お使いの水道に最適な処理システムをご確認いただけます。

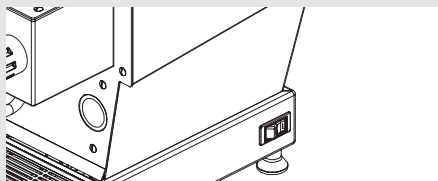
**2) エスプレッソマシンを電源に接続する**  
エスプレッソマシンに取り付けられているシリアルプレートに対応する電源に接続します。

### 3) ボイラーに水を入れる

以下の手順で、ボイラータンクに水を入れて

ください。

**スチームボイラー:** 電源ボタンを「1」にすると、スチームボイラーは自動で所定の水位まで給水されます。スチームボイラー内の水位が正しいレベルに達すると、マシンは自動で給水を停止します。



**注:** その際、貯水タンクへの水の補充が必要になることがあります。

**一体型抽出装置:** 給水ポンプが作動すると、一体型抽出装置内に水が送り込まれます。MINI シリーズの電子システムをオンにすると、給水ポンプが作動して、両方のボイラーに水を送ります。

### 4) ボイラーの水位を確認する

これで設置は完了し、エスプレッソマシンは使用温度まで加熱されます。

### 設置後の抽出作業

初めての設置作業が終わったら、コーヒーや熱湯、スチームの抽出を始める前に、次の作業を行ってください。

- ・ フィルターホルダーをヘッドに差し込んで、ハンドルを左から右に回します。フィルターホルダーが正しくセットできたら、パドル

を左にスライドさせて、フィルターホルダーへの給水を開始します。2分以上、水を抽出します。

- ・ やけどしないように注意しながら、1分以上スチームノズルをオンにします。
- ・ 熱湯バルブをオンにして、1リットル以上の熱湯を抽出します。

### 5) エスプレッソマシンが動作温度に加熱されるのを待つ

この間、一体型抽出装置の圧力計のポインターが12bar にまで達します。この現象は加熱部品がオンになっていると発生します。圧力が12bar を超えてしまう場合は、12bar を超えないように膨張バルブを調整する必要があります。

通常の動作環境の場合、一体型抽出装置の圧力計は、0 から 12bar になります。抽出する時は、圧力を約 9bar に設定する必要があります。

本マシンの電源インジケータライト (赤) が点灯していると、水を抽出する準備ができていることを意味しています。

本マシンがウォームアップの状態は、この電源インジケータライト (赤) が点滅します。

**注:** スチームボイラーが動作温度に達すると、ボイラーから空気とスチームが抜ける音がすることがありますが、これは正常です。水が沸騰すると、ボイラー内の空気が蒸気となり、バキュームブレーカから抜けていきます。ボイラーが動



作温度に近づくとバキュームブレーカが閉じて、蒸気が抜けなくなります。こうして、スチームボイラー内の空気が抜けて、水蒸気となります。

## 6) マシンのプレート

マシンの CE プレート



マシンの ETL プレート



マシンの KC プレート



## 7) FCC 認証 (アメリカとカナダのみ)

この装置はテスト済みであり、FCC 規則のパート15に従って、クラスBデジタル装置の制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、居住地域に設置する際の有害な干渉から適切に保護するために定められています。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境では干渉が発生しないことが保証されません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合(機器の電源をオン・オフして判断可能)、以下のいずれか、または複数の方法で干渉の修正を試みるようお勧めします。

- ・ 受信アンテナの向きまたは位置を変更します。
- ・ 装置と受信機間の間隔を広くします。

・ 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに装置を接続します。

・ 販売代理店または経験豊富なラジオ/テレビの技術者に相談します。

本機には、FCCおよびISEDの認証要件を満たす専用の無線モジュールが搭載されています。

コンプライアンス担当者によって明示的に承認されていない変更または修正によって、機器を操作するユーザーの権限が無効になることがあります

FCC ID: 2AC7Z-ESPWROVERE

IC ID: 21098-ESPWROVERE

## 8) 給水ポンプ圧を調整する

給水ポンプは、出荷時、9bar に設定されています。圧力を変更する必要がある場合は、次の手順に従ってください。

1. 給水ポンプ調整ねじを見つけたら。

2. 給水ポンプ圧を希望する数値に調整します。

3. 時計回りに回すと圧力が増加し、反時計回りに回すと圧力は低下します。

### 警告

給水ポンプの圧力は、本マシンの作動中で、フィルターホルダーにコーヒーが詰め込まれている状態で調整してください。この作業は必要最小限にしてください。

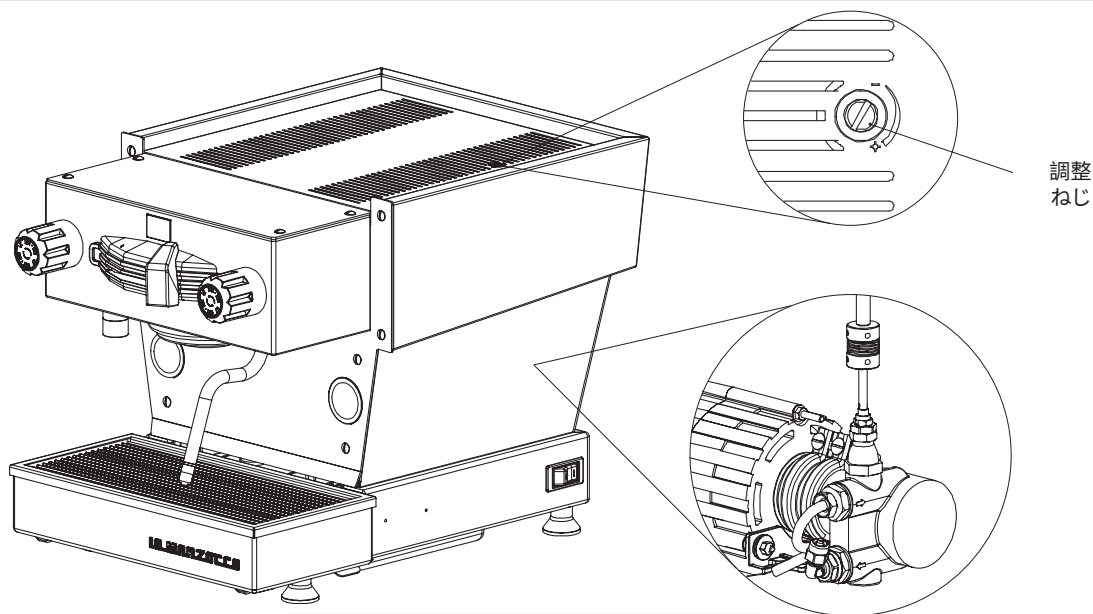


図2 - 給水ポンプの圧力調整

## 警告

一体型抽出装置とスチームボイラーには熱湯が入っています。水温が 52°C/125° F を超えると重度のやけどや死亡事故につながる危険があります (一体型抽出装置の水温: 93.3°C/200° F スチームボイラーの水温: 127°C/260° F)。

## 警告

本マシンを清掃しようと、水につけたり、水をかけたりしないでください。お手入れする際は、必ず、次の指示に従ってください。

## 警告

本マシンはコーヒーおよび温かいお飲み物を入れるために設計されています。

## 警告

怪我の危険を避けるため、抽出中は抽出部を開けないでください。

## 1. フィルターホルダーをセットする

フィルターホルダーを一体型抽出装置に差し込んで、ハンドルを左から右に回します。フィルターホルダーが正しくセットされたら、パドルを左から右にスライドさせてフィルターホルダーに熱湯を送り込みことができます。フィルターホルダーは、コーヒーを入れるのに適した温度にしておく必要があります。

コーヒーを入れる前に、数秒間、空のフィルターホルダーを熱湯にくぐらせて、予熱しておいてください。

**注記:** フィルターホルダーを使用しないときは、エスプレッソマシンにロックしておいてください。エスプレッソマシンを正しくお使いいただくため、フィルターホルダーは温めておく必要があります。

**2. コーヒーを入れる** これで、フィルターホルダーを外して、コーヒーを入れることができます。フィルターホルダーにセットした1杯用または2杯用フィルターにコーヒー粉を入れます。専用のダンパーでコーヒー粉を押して、フィルターホルダーを mini シリーズにセットします。パドルを右から左にスライドさせて、抽出を開始します (8 ページの図 1 を参照)。

LA MARZOCCO アプリを使えば、コーヒーを抽出する際のお湯の温度を調整することが可能です。

希望する温度に達するまで、数秒間待つことをお勧めします。装置から数秒間お湯を出してから、すぐに抽出を行うと、コーヒーの温度を下げることができます。

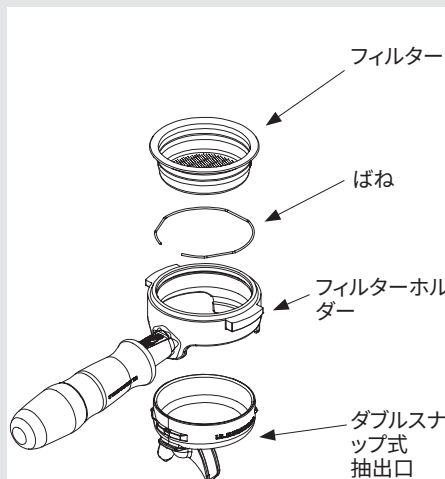


図 3 - フィルターホルダー

**アドバイス:** 使用者の中には、フィルターホルダーをセットする前に、一体型抽出装置に残っているコーヒーの油成分や粒子を洗い流すため、一度抽出装置にお湯を通してからフィルターホルダーをセットする方や同じ理由でも抽出直後に洗い流す方がいます。エスプレッソコーヒーの淹れ方にはさまざまな方法やこだわりがあり、ウェブサイトやブログ、交流の場などで、さまざまなテクニックをご覧ください。ご自分のコーヒーに最適な方法をいろいろお試しください。

### 3. スチームを出す

スチームノズルを飲み物の中に挿入する直前、必ず、スチームをオンにして、ノズル内に溜まった水分を排出してください。

加熱する飲み物の中にスチームノズルを浸します。スチームノブを回して、加熱します。スチームバルブには流量調整システムが付いています。

スチームがお飲み物に熱を伝えることで加熱されます。重度のやけどを避けるため、お飲み物を溢さないようにご注意ください。カプチーノなどのミルクを加熱し、泡立てるのは簡単ですが、少しのコツが必要です。インターネット上にはさまざまなテクニックがアップされています。さまざまなテクニックを試してみて、ご自分のミルクに最適な方法を見つけてください。

**注:** 加熱用のピッチャーには十分なお飲み物を入れておく必要があります。そのため、少量のミルクを加熱する場合は、小さなピッチャーなどの容器をお使いください。大量のミルクを加熱する場合は、より大きなピ

ッチャーなどの容器が必要です。加熱に使用するピッチャーなどの容器に入っているミルクの量が少なすぎると、容器から噴き出してしまう可能性があります。加熱に使用するピッチャーなどの容器に入れるお飲み物の量は、その容器の半分くらいを目安としてください。

**注:** 加熱したお飲み物がスチームボイラーに吸い戻されるのを防ぐため、お飲み物を加熱した後はスチームノズルの汚れをしっかり落とすことをお勧めします。数秒間スチームバルブを開いて、スチームの空だしをして、スチームノズルをクリーニングしてください。

### 4. 熱湯を出す

熱湯ノズルを使って、熱湯を出すことができます。熱湯を出すには、ノブを左に回します(14 ページの図 4 を参照)。

このノブは給湯用です。

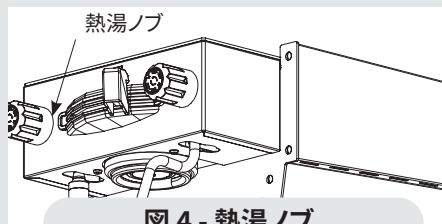


図 4 - 熱湯ノブ

### 5. コーヒーマシンと Wi-Fi ネットワークの接続

お使いの Wi-Fi ネットワークに初めて接続するときは、アプリを使用します。それ以降は、コーヒーマシンの電源を入れるだけで、自動で Wi-Fi ネットワークに接続されます。

Wi-Fi ネットワークからコーヒーマシンの接続を切るときは、給水タンクを取り外して、青の LED が点滅していることを確認し、10 秒以内にパドルレバーを 5 回続けて動かします。

これでマシンの接続が遮断されました。マシンを再接続するには、電源を入れ直してください。

### 6. フラッシュ機能を使う

図 5 のレバーを 1 秒以内に抽出位置から停止位置に回すと、フラッシュ機能が作動して、本マシンは一定時間 (初期設定では 5 秒ですが、アプリから変更可) お湯を抽出します。

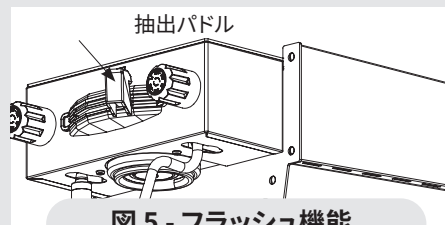


図 5 - フラッシュ機能

## 警告

これらの指示に従わなかった場合、メーカーは人的・物的損害に対する一切の責任を負いません。

## 1.熱湯を入れる

本マシンの左側にある熱湯ノズルから熱湯を出すことができます。熱湯を出すときは、左のノブを回してください (14 ページの図 6 参照)。

## 2.コーヒーを入れる際の注意事項

フィルターホルダーは抽出ユニットの最も下に位置しており、ゴム製のパッキンによって部分的に熱が伝わりにくいため、常に加熱された状態にしておく必要があります。そのため、使用していないときもフィルターホルダーはマシンにセットしておいてください。さらに、抽出パドルを回転させてフィルターホルダーを熱湯に一旦くぐらせてから止めることで、フィルターホルダーを積極的に加熱することも可能です。

## 3.コーヒーの挽き方

使用するブレンドしたコーヒーはもちろん、美味しいコーヒーを入れるには、コーヒーの粒度も重要な要素となります。一般的に1杯のコーヒーに使われる量 (6g以上) を使っていろいろなコーヒーを入れてみて、理想的な挽き具合を見つけてください。フィルターホルダーの注ぎ口からコーヒーが一滴ずつ、遅すぎず、早すぎず、抽出されるのがベストです。一般的に、ダブルドースの場合で、約 25 秒間で約 60ml のエスプレッソコーヒーが抽出されます。この時間は、挽き目を変えることで調整することができます。

## 注記:

本マシンを8時間以上もしくは長期間使用していなかった場合は、本マシンのパフォーマンスを最大限に発揮するため、コーヒーを入れる前に、次のクリーニング作業を行ってください。

- ・ 抽出装置:フィルターホルダーを装置にセットした状態で、2分以上、お湯を出します。
- ・ やけどしないように注意しながら、1分以上スチームノズルをオンにします。
- ・ 1リットルの熱湯が抽出されるのに必要な時間、熱湯ノブを回しておきます。

- ・ 貯水タンクに水を入れて本マシンを使用している場合は、貯水タンク内の水は毎日交換してください。

本マシンを長期間使用しないときは、次の安全対策を講じてください。

- ・ 本マシンを水道から切り離すか、給水栓を使って水の接続を遮断します。
- ・ コンセントからマシンの電源プラグを抜きます。

## 7. 予防メンテナンスとクリーニング

### 警告

本マシンの清掃に高圧洗浄機を使用したり、高圧洗浄機を使用する場所に置いたりしないでください。

### 警告

抽出装置が熱湯を抽出している間は、フィルターホルダーを外さないでください。一体型抽出装置には高温のお湯が入っています。水温が 52°C/125° F を超えると、重度のやけどまたはやけどによる死亡事故の原因となる場合があります。

### 警告

本マシンを清掃する際は、水につけたり、水をかけたりしないでください。清掃は、指示に従い、慎重に作業してください。

### 警告

膨張バルブからは、93°C/200° F の熱湯が噴出することがあります。そのため、この部品を調整する際は、適切な保護が必要です。

### 警告

本マシンはコーヒーおよび温かいお飲み物を入れるために設計されています。

### 警告

パネル画面と圧力計の清掃には、アルコールや刺激の強い試薬は使用しないでください。

### クリーニング (毎日)

#### 1. 抽出装置のスクリーンとねじを掃除する

コーヒーを抽出した後、フィルターホルダーを取り出す際、少量のコーヒーが抽出装置のスクリーン部品に付着し、時間をかけて蓄積し、部分詰まりの原因となる可能性があります。本マシンの電源を切り、指定のねじを緩めて、スクリーン部品を取り外します。洗剤メーカーの指示に従ってこれらを

洗剤に浸します。清潔な水でしっかりすすぎ洗います。スクリーン部品をマシンに取り付けて、ヘッド部分に数回熱湯をくぐらせます。

#### 2. 抽出システムを掃除する

空のフィルターをフィルターホルダーに取り付けて適量のエスプレッソ洗剤（洗剤の指示に従う）をフィルターに入れたら、一体型抽出装置にセットします。

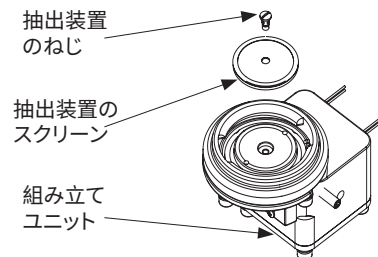


図 5 - 一体型抽出装置

- ・ 普段どおりにコーヒーを入れるように、抽出パドルを動かします。15 から 20 秒過ぎたら抽出を停止します。
- ・ フィルターホルダーを外したときに石鹸水ではなくきれいな水が出てくるまで、複数回、抽出起動と停止を繰り返します。装置が熱湯を出している間はフィルターホルダーを外さないでください。
- ・ フィルターホルダーにいつものフィルタ



ーを取り付けてから熱湯を数回流して、装置をすすぎ洗います。

### 3.本体を掃除する

ステンレス製の表面は柔らかくて傷のつかない布を使って、汚れを拭き取ります。お手入れマークがある場合はその方向に沿って掃除してください。塗装面や刻印、プラスチック部分を傷つけないように、アルコールや溶剤は使用しないでください。サイドパネルは柔らかい布で拭いてください。必ず、湿らせた柔らかい布や中性洗剤とぬるま湯に浸した布を使用してください。

### 4.スチームノズルを掃除する

スチームノズルは使用直後に、湿った布でしっかり拭き取り、そのノズル内部に付着物が残らないように、スチームの空だしを行います。付着物が残ったままだとその後に入れるお飲み物の味に影響することがあります。スチームノズルにミルクが残ってしまう場合は、熱湯の入った容器に先端部分を浸しておくときれいに拭き取ることができます。汚れが残ってしまう場合は、この作業を複数回繰り返してください。

### 5.熱湯ノズルを掃除する

熱湯ノズルを水または中性洗剤を浸み込ませた布を使って、定期的に掃除する必要があります。

**注:**この掃除スケジュールは、平均的な1日あたりのコーヒー量を (5 - 20杯) ベースと

しています。マシンの使用頻度がこれよりも低いまたは高い場合は、スケジュールを適宜調整してください。

### 6.給水タンクとドリフトレイを掃除する

給水タンクは、その内側に藻を発生させないようにするため、定期的に掃除する必要があります。そのためには、まず、マシンから給水タンクを取り外さなければなりません。透明のプラスチック給水ホースを外します。中性洗剤を溶かした水で各部品を手洗します。

### 7.スチームボイラーから水を抜く

毎年、ボイラー側面またはボイラーの下にある指定の排水栓を使って、スチームボイラーから完全に水を抜くことをお勧めします。

### 8. パネル画面と圧力計の清掃

湿らせた柔らかい布を使って清掃する必要があります。必要に応じて、ぬるま湯と低刺激性洗剤を含ませた布を使用してください。部品を損傷する可能性があるため、アルコールまたはアルコールを含む洗剤、刺激の強い試薬は使用しないでください。

## クリーニングの頻度

#### 毎日

- ・ フィルターホルダー
- ・ フィルター
- ・ 抽出装置のスクリーン
- ・ 抽出装置のねじ
- ・ スチームノズル (使用直後)
- ・ ドリフトレイの格子

#### 毎週

- ・ 給水タンク
- ・ ドリフトレイ

#### 毎月

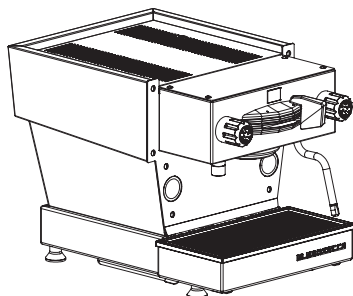
- ・ 熱湯ノズル

**注:** クリーニングに関する詳細については、クイックスタートガイドを参照してください。



## 8. 設置ガイド

|                              |        |                     |        |
|------------------------------|--------|---------------------|--------|
| 1. エスプレッソマシン mini シリーズを箱から出す | 19 ページ | 7. スチームボイラーの圧力を確認する | 23 ページ |
| 2. 水を入れる (初期充填)              | 19 ページ | 8. エスプレッソコーヒーを入れる   | 24 ページ |
| 3. ドリップトレイを取り付ける             | 20 ページ | 9. ボイラーの動作圧力を確認する   | 24 ページ |
| 4. 電源を接続する                   | 20 ページ | 10. 一体型抽出装置の温度      | 25 ページ |
| 5. 電源を入れる                    | 21 ページ | 11. スチームボイラーの温度     | 25 ページ |
| 6. 一体型抽出装置の圧力を確認する           | 22 ページ |                     |        |



1

エスプレッソマシンを梱包箱から出して、水平な台の上に置きます。すべてのアクセサリが同梱されているか確認します。さらに、エスプレッソマシンに目に見える破損がないか確認してください。

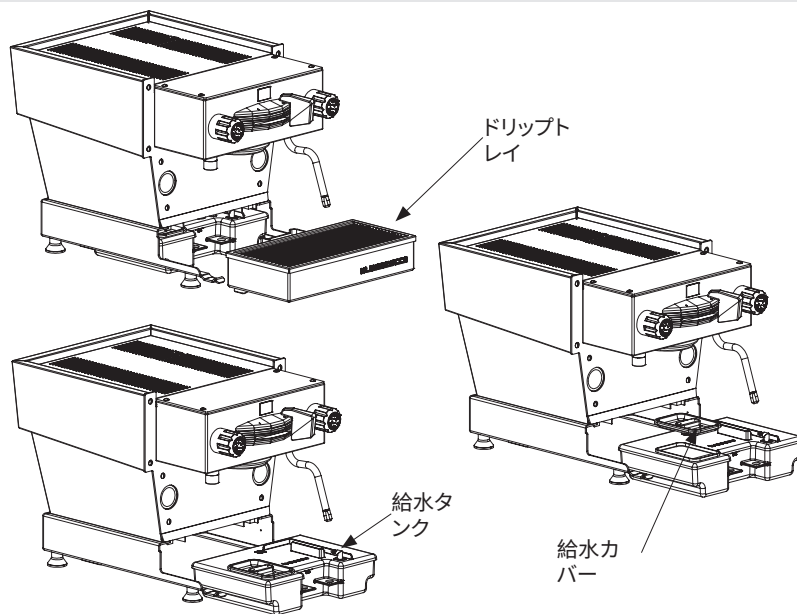
警告

コーヒーマシンは、必ず、水平で、床から 90 cm 以上高い場所にカウンターの上に置いてください。

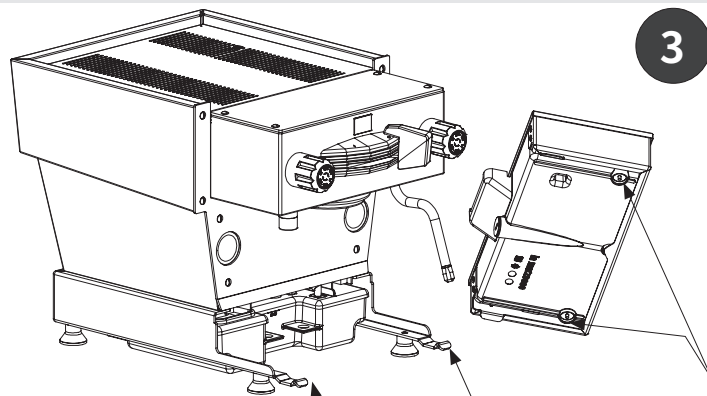
2

給水カバーを開けて、タンクにろ過した清潔な水を充填します。給水タンクをスライドさせて元の位置に戻して、ドリフトレイを取り付けます。ドリフトレイがしっかりセットされているか確認してください。給水タンクは背面にある水位ラインまで満たす必要があります。

**注:**mini シリーズは給水タンクを使って動作するように設計されています。



JP



3

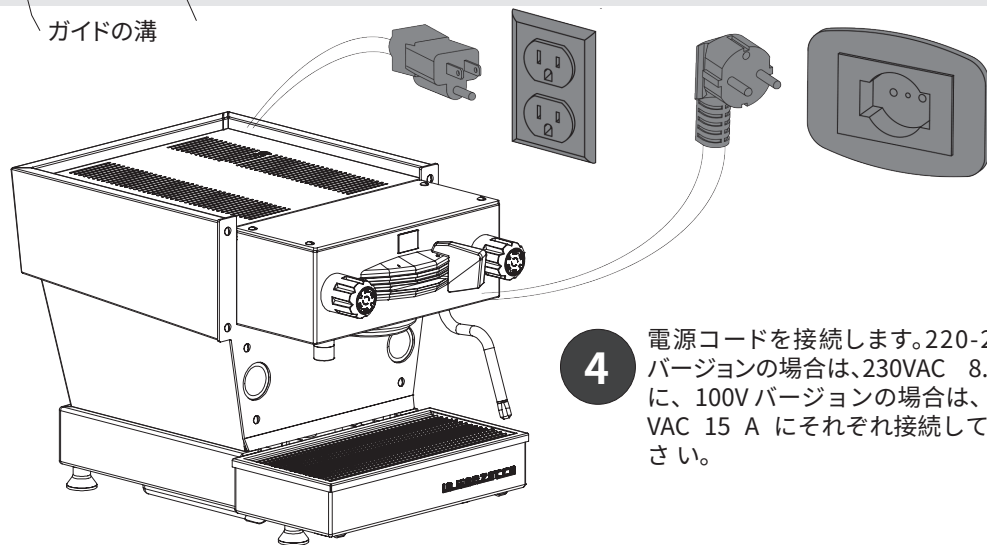
### 重要事項

マシンを正しくお使いいただくためには、ドリフトレイを正確に取り付ける必要があります。ドリフトレイにはふたつのマグネットがついており、mini シリーズのベース部分に付いている2本のレール溝と噛み合わせます。ドリフトレイをセットする際は、このマグネットがレール溝にしっかり差し込まれているか確認してください。必要に応じて、ドリフトレイの前部を軽く押して、正しくはまっているかチェックしてください。

本マシンの電源が切れていて、給水タンクが満水になっていると、給水タンクインジケター（青）が点灯し、逆に給水タンクが空の場合、このインジケター（青）が点滅します。

ガイドのマグネットと溝

ガイドの溝

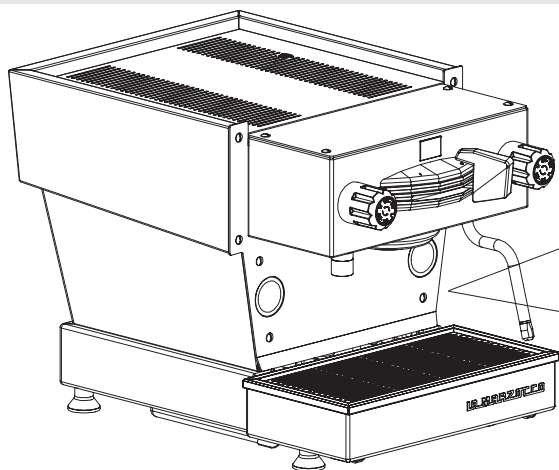


4

電源コードを接続します。220-240Vバージョンの場合は、230VAC 8.3 A に、100Vバージョンの場合は、100 VAC 15 A にそれぞれ接続してください。

5

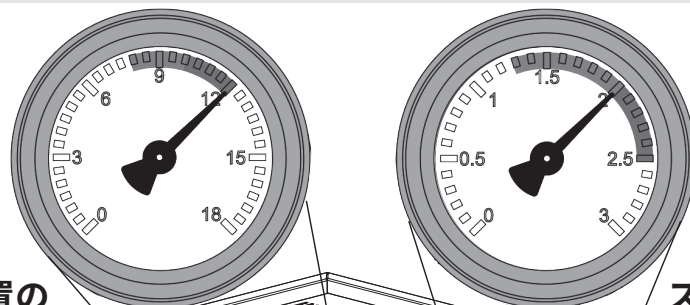
電源ボタンを押して電源を入れます。電源ボタンは本マシンの右後方に付いています。



# 警告

メーカーは、設置する国や地域および国際電気規格と安全規則に従って正しいアース接続が行われなかった場合または他の電気部品が不当に接続されている場合、いかなる理由があっても一切の賠償責任を負いません。

JP



一体型抽出装置の  
圧力計

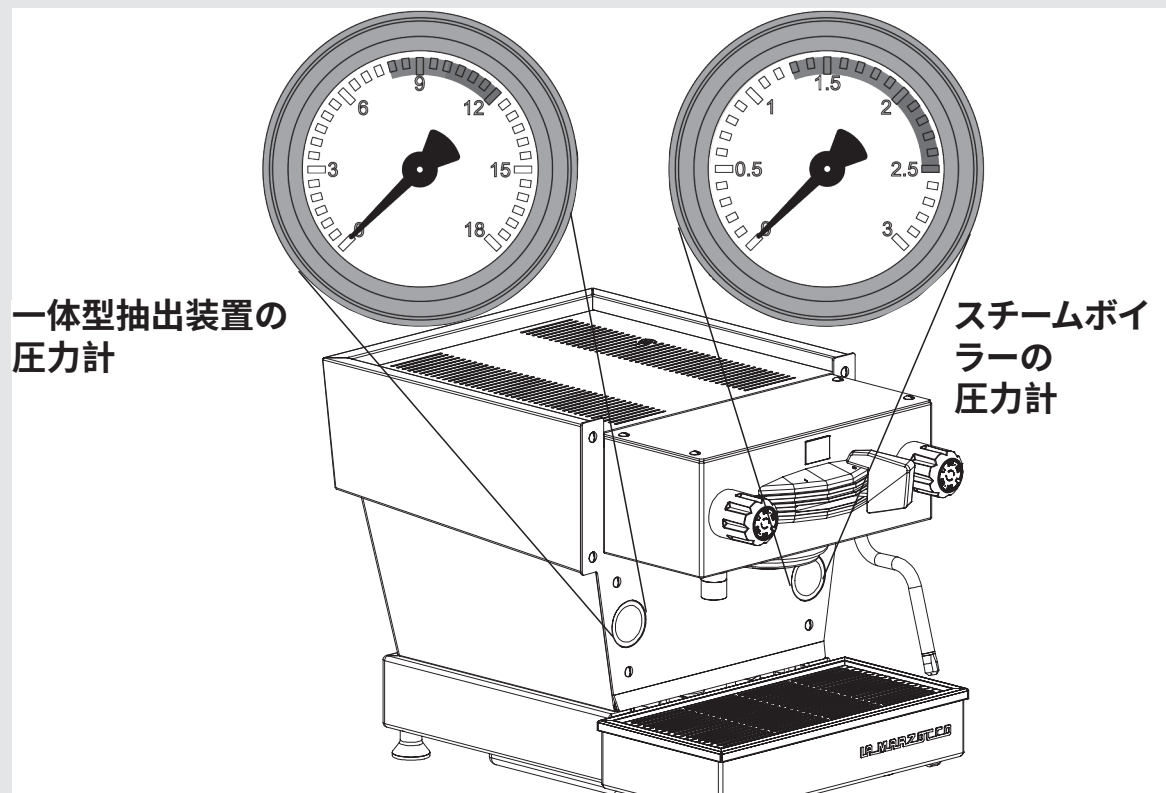
スチームボイラー  
の  
圧力計

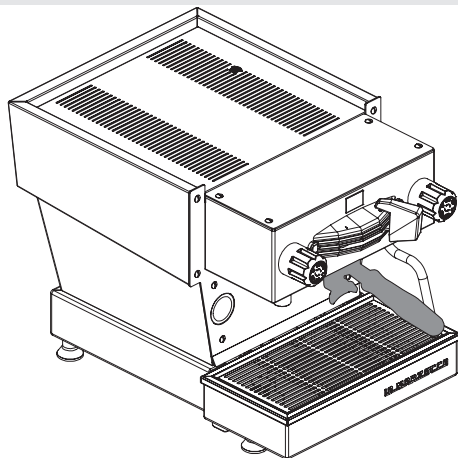
6

次に膨張バルブをチェックします。一体型抽出装置が動作温度に加熱されると、その内圧が上昇します。このとき、ドリフトレイの後ろについている膨張バルブが水を逃がすことで、一体型抽出装置内の圧力を 12 bar に制限します。そのため、加熱するときは、一体型抽出装置の圧力計を確認してください。圧力計が 12 bar を指して、停止するはずですが、圧力計が 12 bar に達しない場合や 12 bar を超えてしまう場合は、この膨張バルブを調整する必要があります。膨張バルブの正しい調整方法は次のとおりです。

7

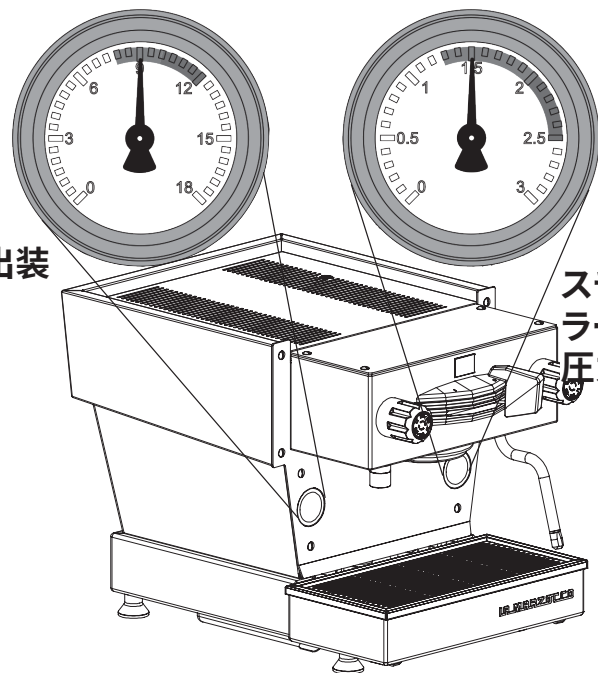
スチームボイラーの圧力計を確認することで、スチームボイラーの加熱具合を把握することができます。スチームボイラーの圧力は、工場出荷時に約1.3～2.0 barに設定されています。圧力計がこの数値に達すると、加熱は停止します。





8

赤のインジケーターが点灯してエスプレッソマシンの準備が完了したら、コーヒー粉をフィルターホルダーに入れて、抽出を開始します。



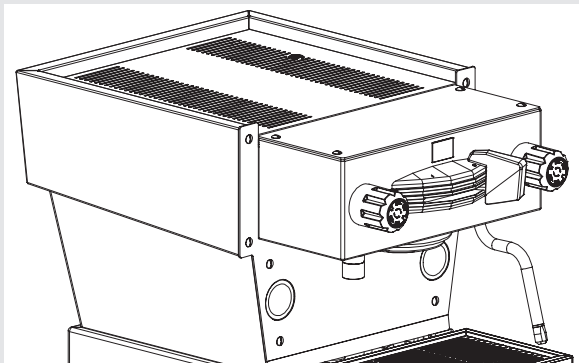
一体型抽出装置の  
圧力計

スチームボイラーの  
圧力計

9

抽出時、一体型抽出装置の圧力計は8から10 barを指します。スチームボイラーの圧力計は、1.3から2 barの間であれば動作に影響はありません。



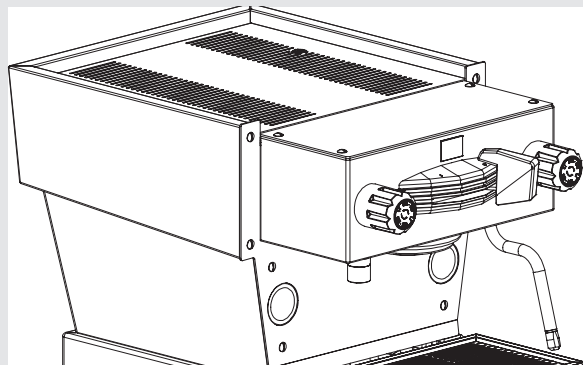


10

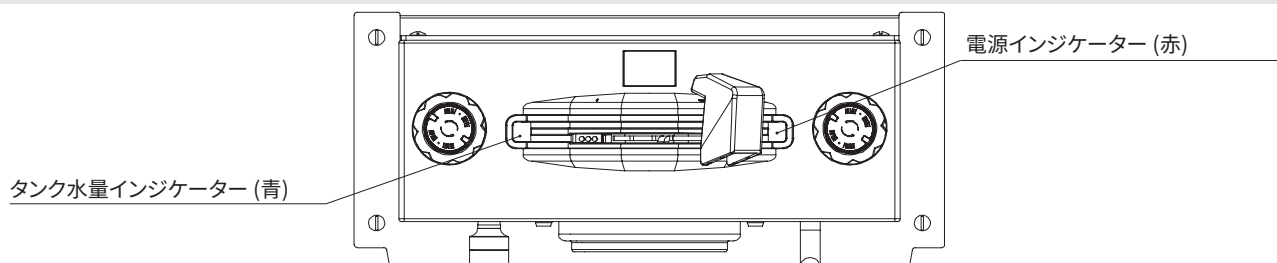
抽出される熱湯の温度は、温度の変動が最も大きいコーヒーマシンで最も重要なポイントで測定されます。  
この温度値は、工場出荷時に一定の温度に設定されています。

11

LA MARZOCCO アプリを使うと、スチームボイラーの圧力を調整することができます。



## インジケータランプ



| 状態 | 説明                                                                                | 状態 | 説明                                                                     |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------|
|    | 赤のインジケータが点滅 (0.5 秒点灯/0.5 秒消灯):<br>- マシンは加熱中です。                                    |    | 赤のインジケータが点滅 (5.7秒点灯/0.3秒消灯) し、青のインジケータが消灯:<br>- マシンはスタンバイ状態です。         |
|    | 赤のインジケータが点滅 (3 秒点灯/1 秒消灯):<br>- マシンが動作温度に達しており、Wi-Fi ネットワークとの接続が切れている状態です。        |    | 青のインジケータが点滅 (0.5 秒点灯/0.5 秒消灯):<br>- タンク内の水量が低下またはタンクが正しくセットされていない状態です。 |
|    | 赤と青のインジケータが点灯:<br>- マシンが動作温度に達しており、Wi-Fi ネットワークに接続されている状態です。                      |    | 青のインジケータが点灯:<br>- タンク内が満水の状態です。                                        |
|    | 赤と青のインジケータとバリスタライトが点灯:<br>- マシンが飲み物を抽出している最中で、タイマーがスタートし、抽出が終わるとバリスタライトが3秒間消灯します。 |    | 赤のインジケータが高速で点滅:<br>- マシンがファームウェアの更新中で、タイマーがその進捗状況をパーセンテージで表示します。       |

|          |                           |
|----------|---------------------------|
|          | LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシン |
| モデル      | LINEA MINI R              |
| 外形寸法(mm) | 幅 357 / 奥行 540 / 高さ 380   |
| 電源：消費電力  | 単相100V：50/60Hz 1270W      |
| ボイラー容量   | コーヒー：0.2 ℓ、スチーム：3.0 ℓ     |
| 重量(乾燥重量) | 30kg                      |

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

## 付属品

|            |    |             |    |
|------------|----|-------------|----|
| フィルター21g   | 1個 | タンパー        | 1個 |
| フィルター17g   | 1個 | ホルダー        | 1個 |
| フィルター14g   | 1個 | シングルスパウト    | 1個 |
| フィルター8g    | 1個 | ダブルスパウト     | 1個 |
| フィルター7g    | 1個 | 水質検査キット     | 1個 |
| ブラインドフィルター | 1個 | 12オンスピッチャー  | 1個 |
| スチームチップ    | 1個 | クイックスタートガイド | 1冊 |
| 洗浄剤        | 1個 | ブラシ         | 1個 |



# 製品保証書

|                      |                      |    |                           |
|----------------------|----------------------|----|---------------------------|
| 型 式                  |                      | 機番 | 保証期間                      |
| お<br>客<br>様          | お名前 様                |    | お買上げ日より 1 年               |
|                      | ご住所 〒                |    | お買上げ日                     |
|                      | 電話 (       )       — |    | *       年       月       日 |
| *販売店名                |                      |    |                           |
| 住所                   |                      |    |                           |
| 電話 (       )       — |                      |    |                           |

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。  
ご販売店さまへ：\*印欄は必ず記入してお渡してください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
  - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

**ラッキーホームマシン** 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については  
こちらをご覧ください

